

KOREA'S CRY FOR FREEDOM

3.1 朝鮮独立運動 106周年

「非常戒厳」を阻止した韓国民衆と連帯し
今こそ植民地主義を清算・日米韓軍事同盟化に反対しよう!

～日本の敗戦－朝鮮解放・分断 80年、日韓条約 60年を問う～

今年の3月1日は、日本からの独立を求め朝鮮全域で人びとが立ち上がった3・1独立運動(1919年)から106周年を迎えます。私たちにとっては歴史を直視しながら日本と朝鮮半島やアジアの人びととの平和な関係をいかに築くのかを問い直す日でもあります。

再び起ちあがった韓国民衆

昨年12月の韓国・尹錫悦(ユン・ソンニョル)政権の「非常戒厳」の暴挙に、韓国民衆・国会議員は起ちあがり、これを阻止し弾劾を実現しました。憲法裁の罷免判決を勝ちとる途上とはいえ、80年光州事件をはじめ幾多の犠牲を出しながら韓国民衆がつかみ取ってきた民主主義の新たな勝利です。

過去を不問に付し軍事同盟化を進める「親日」とは

日本のメディアでは、さすがに「非常戒厳」には批判的ながらも尹錫悦政権＝親日政権で「日韓関係を改善した」という論調が大半です。しかし、尹政権が進めたのは「徴用工」問題など過去の加害責任を居直る日本政府や被告企業を前に、その責任を不問に付した「関係改善」であり、それにより日米韓軍事同盟化を加速する意図に貫かれたものです。このことに日本の私たちが無自覚であってはならないでしょう。

歴史の節目の今年、植民地主義を問い平和な関係つくろう

韓国民衆と連帯し、根深く存在する植民地主義の清算、憲法9条を守り日米韓軍事同盟反対、日朝国交正常化実現、東アジアの平和めざしましょう。

\\ 2025年3.1集会・行動に集まりましょう! //

屋内集会

(資料代)
800円)

2月27日(木) 18:30開会 (18:00開場) 文京区民センター3A (地下鉄春日駅Or 後楽園駅すぐ)

講演

「何に抗い、何を守り、育てるのか - 乙巳(1905/1965/2025)年に日朝・日韓関係を考える」
吉澤 文寿さん(新潟国際情報大学教授)

韓国から

「尹錫悦弾劾と朝鮮半島平和への道(仮)」(動画とビデオ講演)
尹錫悦即刻退陣・社会大改革非常行動(昨年末 1550 団体で結成、現在 1700 以上)

3.1 キャンドル 行動

3月1日(土) 18:00開始 新宿駅南口前

リレー
トーク

徴用工問題、「慰安婦」問題、関東大震災虐殺問題、朝鮮学校差別問題、朝鮮戦争の終結問題、沖縄基地問題、改憲問題ほか

3・1 独立運動とは

1919年3月1日、日本の植民地下のソウルで宗教指導者らを中心に独立宣言書が発せられました。この日、ソウルのパコダ公園(現タプコル公園)には数千人の青年学生らが集まり市内をデモ行進、「独立万歳」の叫びに市民も合流。この動きは朝鮮全域に波及し、200万人が立ち上がったといわれています。これに対して日本軍は武力弾圧を加え、多くの人々が虐殺されました。しかし、朝鮮半島の人々の独立・平和の叫びは今も連綿と引き継がれているのです。

【主催】「3.1朝鮮独立運動」日本ネットワーク(旧100周年キャンペーン)

日韓民衆連帯全国ネットワーク ☎070-6997-2546/ピースポート ☎03-3363-7561

日朝協会 ☎03-3237-1991/子どもと教科書全国ネット21 ☎03-3265-7606

在日韓国民主統一連合 ☎03-4361-6357/小川町企画 ☎03-3818-6671(順不同)

【協賛】戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会